

はな 花と縁糸と

（仮名手本忠臣蔵より）

一、解説

忠臣蔵のこと、

義太夫節のこと

二、歌舞伎竹本と
台詞による

二段目

桃井館

力弥使者
本蔵松切

三、女流義太夫と
素踊り

八段目

道行旅路の嫁入

縁糸乃会



鶴澤 繁二



中村 梅乃

花の会



藤間 涼花



鶴澤 津賀花

【解説】

【二段目】

【八段目】

中村 梅乃
鶴澤 繁二
鶴澤 涼花
藤間 涼花

浄瑠璃
中村 梅乃
竹本 拓太
鶴澤 繁二

本蔵妻戸無瀬
中村 梅乃
藤間 涼花
娘小浪

浄瑠璃
竹本 越孝
竹本 孝之
鶴澤 津賀花
三味線

陰囃子
藤舍千穂社中

令和7年4月17日（木）13時開演・18時開演（開場 開演30分前）

月島社会教育会館 4階ホール

入場料 4,000円（自由席・税込）

主催 縁糸乃会・花の会



歌舞伎俳優・中村梅乃と歌舞伎義太夫竹本三味線方・鶴澤繁二による〈縁糸乃会〉と、女流義太夫三味線方・鶴澤津賀花と日本舞踊家・藤間涼花による〈花の会〉。

義太夫節とそれにまつわる歌舞伎、日本舞踊の演目の研鑽という目的を同じくする二つの会が、この度合同での公演を企画いたしました。

重厚かつドラマティックな太夫の語りと、迫力ある太棹三味線の音色が、聴く者の胸に迫る義太夫節。この義太夫節を用いる歌舞伎の演目を〈義太夫狂言〉と申しますが、今回はその中でも、赤穂浪士の討ち入りを題材にし、人形浄瑠璃、歌舞伎の双方で人気の名作『仮名手本忠臣蔵』の二段目と八段目を上演いたします。

ご指導くださる師匠方から先人の教えをしっかりと受け継ぎ、研鑽を深める発表の場を持つことで、その魅力をより多くの方にお伝えし、義太夫節の普及に繋がれば、これほどまでに嬉しいことはありません。

二つの会が力を合わせ、義太夫節や歌舞伎、日本舞踊をご愛顧くださる方々とのご縁が益々広がりますよう、願っております。



写真 田口真佐美



月島社会教育会館

〒104-0052

東京都中央区月島4丁目1番1号（月島区民センター4階、5階）

■地下鉄

都営大江戸線・東京メトロ

〈月島〉駅より徒歩約5分（10番出口出てすぐ）

■都バス

〈月島三丁目〉停留所より徒歩約1分

■江戸バス（コミュニティバス）

〈月島区民センター〉停留所より徒歩約1分

3月9日（日）午前10時より お申し込み受付開始

お申し込み方法 ○専用フォーム

○メール

右記二次元バーコードを読み込んでいただき、表示のフォームに従い必要事項をご入力ください。



下記アドレスに、ご氏名・ご住所・お電話番号・ご希望回・枚数をお知らせください。
右記二次元バーコードからも送信ができます。

hanatoenishi@gmail.com



お問い合わせ hanatoenishi@gmail.com